

10 / 28 校長講話

今日も多くの子が進んで挨拶する姿が見られました。気持ちの良い1週間の始まりとなりました。ありがとうございます。

先週から今週にかけて読書旬間が始まっています。この期間、図書委員会の皆さんが、様々なジャンルの本に親しんでもらえるようにビンゴカードを作成し、ビンゴが達成したら手作りのしおりをプレゼントする企画を考えました。この企画もあって、多くの子が図書室へ行き、本に慣れ親しんでいる姿が見られます。図書委員会の皆さんありがとうございます。

さて、私は、通勤に片道40分くらいかかります。私にとってこの通勤時間がとても楽しみで待ち遠しい時間となっています。それはなぜかというと…この時間に読書をしているからです。

「本は人生を豊かにする」といいます。

本を読むと…実際にすることができないこと…動物の話の聞いたり、魔法が使えたり、未来の世界が分ったりと夢のような世界に連れて行ってくれます。

また、いろいろな人たちと出会えます。

「銀座「四宝堂」文房具店」という本では、文房具店の店長と出会い、お客様の悩みを解決するという心が温まるお話です。また、「風が強く吹いている」という本は、駅伝と言って長い距離を走ることに挑戦する大学生と出会うことができます。今私が読んでいる本は、「ひかりの魔女 さっちゃんの巻」です。この本は、不登校のさっちゃんが、ひかるばあさんと出会って次々と自分の可能性を伸ばしていくというお話です。まだ半分しか読んでいないので、不登校のさっちゃんがどのように変わっていくのかとても楽しみです。

このほかにも校長室にはお勧めの本がたくさんあります。高学年向きになりますが興味があれば、ぜひ寄ってみてください。

今年度から、8時30分から40分の朝の時間を読書タイムとしました。この時間を大切な時間として捉え、本に慣れ親しんでください。

最後に、いよいよ音楽会が目前となりました。成功のカギは、あなたです。あなた自身が自分の可能性をどこまで伸ばせるかにかかっています。最後まで成長しようという気持ちを忘れずに取り組みましょう。